

第8回地域連携手帳委員会議事録

日時 平成25年6月27日 (木) 13時30分～
会場 新津医療センター病院 大会議室

1 地域連携手帳の現状と問題点

- ・ 歯科の様式変更などあったが、現状は問題なし。

2 手帳の発展的な利用法

別添資料

- ・ 認知症の連携
認知症予備軍・・・870万人
ネットワーク作りが重要
専門医の不足・・・診断が遅れがち
精神科領域ではオレンジ手帳の活用

委員の意見

- ・ 認知介護の人も多く、薬がきちんと服用されているか疑問
訪問薬剤指導も手段としてある。
- ・ 薬局でも管理は困難・・・ケアマネや包括センターを利用する方法も有り

ネットワーク作りに連携手帳を利用

出席者一同賛成。

- ・ 今後は精神科医師にも加わってもらい連携方法を考えていきたい。

3 その他

- ①新津地区介護フェア（仮）などの開催で手帳の認知度を高められないか。
通所以外の使用が実際にはどうなのか？
地域包括支援センターの活動にリンクできないか。
- ②見守りへの参加
調剤薬局の見守りネット、コンビニなど認知症患者の見守りを具体化できないか。
市民に向けた介護フェアの開催
商工会、青年会、老人クラブなども積極的な考えを持っている。
- ③歯科で言語聴覚士を交えた摂食嚥下についての研究を進めている。
施設職員など集めた研修会（協議会への参加）など企画したい。

次回 8月22日（木）13時30分

会場 新津医療センター病院 会議室にて開催

以上

第8回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

平成25年6月27日

1. 連携手帳の現状と問題点

2. 手帳の発展的な利用法

認知症の連携；情報共有の視点から

認知症の早期発見、早期治療

認知症の進行状況の把握

日本精神科病院協会；地域連携パス「オレンジ手帳」

3. その他

次回、8月22日（木）午後1時30分から

お盆休みのため第4水曜日

新津医療センター病院大会議室

第 686 回新潟医学会；平成 25 年 5 月 18 日午後 2 時 30 分

シンポジウム

『認知症診療と高齢者医療の課題と展望』

成瀬 聡（みどり病院院長）

1. 必要な理由

- ① 数が多い；470 万人、予備軍 400 万人、本県高齢者人口の 9.9→12.8%
- ② 診断の遅れ
- ③ 相談先の問題；専門医が少ない、診断に時間がかかる（半日で 20 名限度）
- ④ BPSD への対応
- ⑤ 認知症入院が増加（病院施設の限界）

2. 連携の構築

病期のステージ別構築

- ① 初期；気づき、診断
- ② 安定期；在宅医療に組み込まれる（在宅医療、介護）
- ③ 身体合併症、BPSD 出現時
- ④ 終末期

4. 情報共有ツール

- ① 上越；認知症連絡ノート
- ② 三条；いきいき手帳
- ③ 秋葉区；地域連携手帳

生き生きノート



この生き生きノートは、
 あなたの医療や福祉に関わる関係者が、
 あなたの健康に関する情報を
 共有することによって、
 あなたらしい生活が届けられる事を
 願って作られたものです。

北海道西部保健医療圏「脳卒中医療連携推進協議会」地域ケア部会作成
 初版(2010-3)

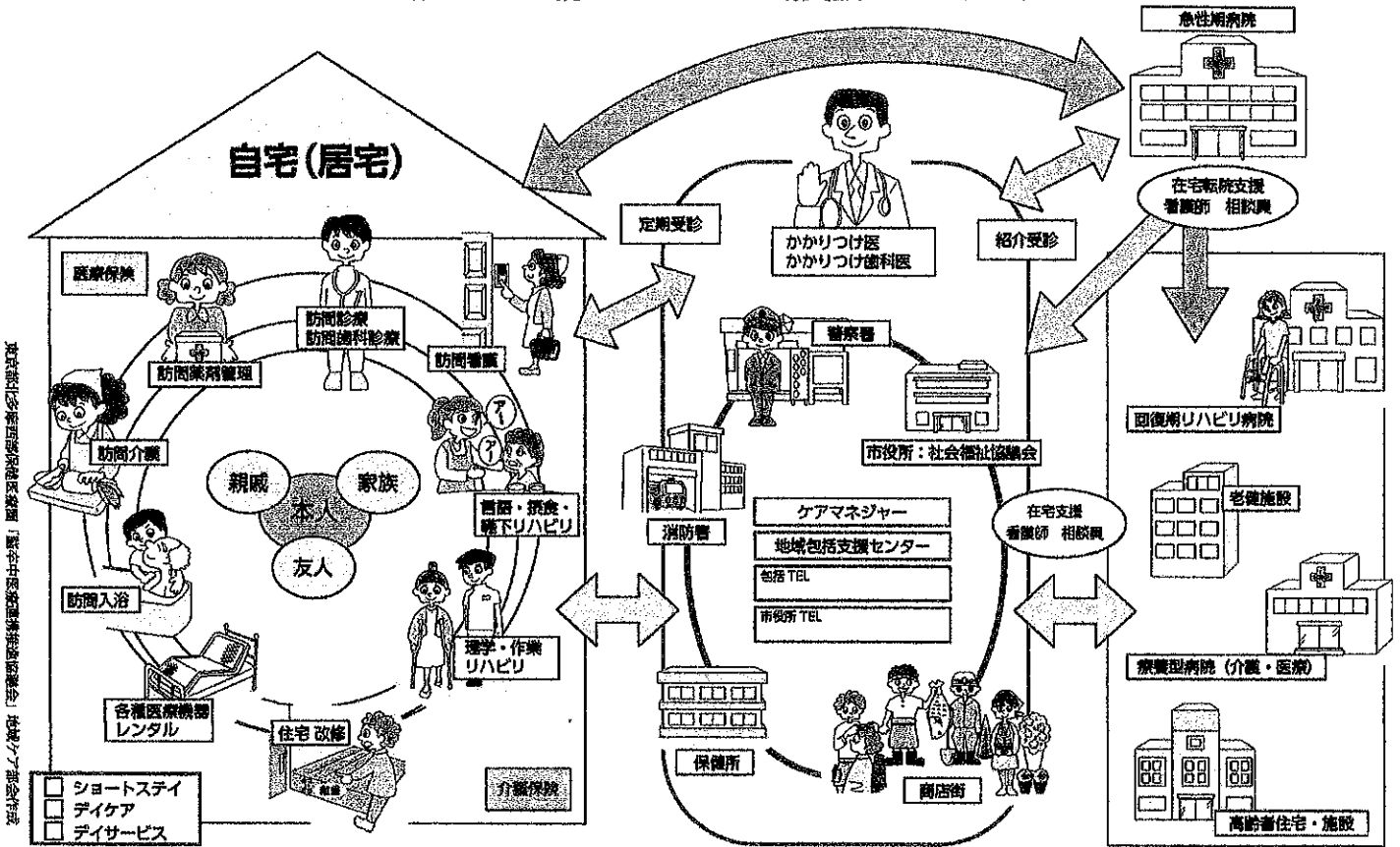
お名前	前	
生年月日	明・大・昭	年 月 日生
連絡先電話番号	①	
	②	
病 院 名	〒	科 先生
	電話番号	
かかりつけ医	連絡先	
	医師名	
その他 運 院 中	・内科 ・外科 ・脳神経外科 ・神経内科 ・整形外科 ・リハビリテーション科 ・歯科 ・その他()	
	連絡先	
訪問看護ステーション	所属	
	連絡先	担当者
担当ケアマネジャー	所属	
地域包括ケアセンター 関係機関等		
治療中の病気	・脳卒中 ・てんかん ・高血圧 ・糖尿病 ・腎臓病 ・肝臓病 ・狭心症 ・心筋梗塞 ・心臓細動 ・その他()	
感染症等	HCV(+) HB(+) 血液型()型 Rh()	
既往歴その他		

「生き生きノート」の使い方

* 生き生きノートは通院後3ヶ月・6ヶ月・12ヶ月別に評価をしてください。2週間程度の調整があった場合もよいでしょう。
ご自身が担当するページについて記入できる範囲でお願いたします。

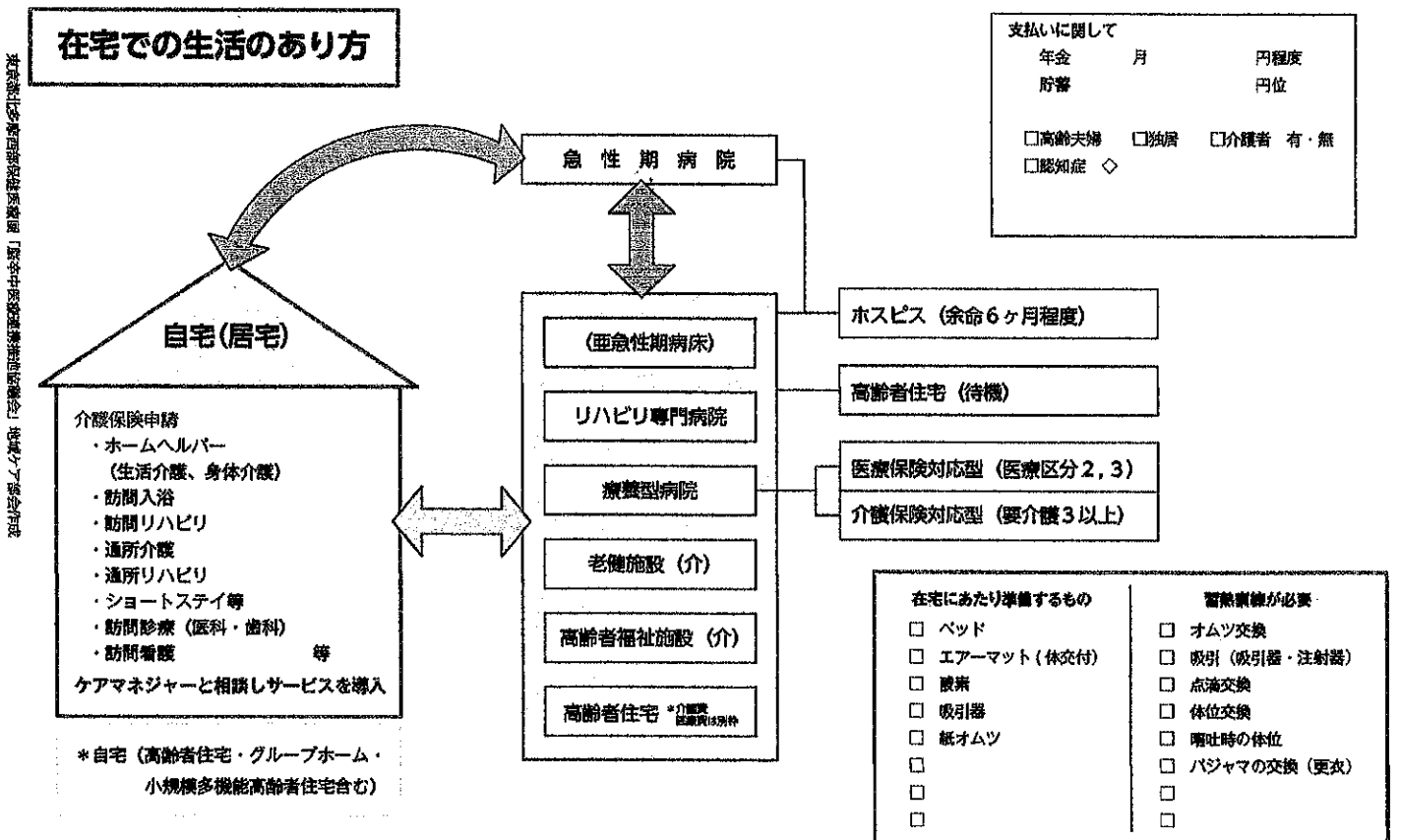
ご本人へ	医療・介護等関係者の方へ
<p>「生き生きノート」は、入院中に病院から渡されます。</p> <p>このノートは、病院やクリニック(救急車で受診する場合も含みます)受診時に忘れずに持参してください。</p>	<p>発行者：急性期病院、その他どこでも配布可能</p> <p>入院後から在宅までの患者様の状態について情報を伝えて医療や生活機能を評価し在宅支援をするため作成したものです。</p> <p>疾患に関しては診療情報提供書か退院時サマリー等をお持ちいただきます。</p> <p>入院中(可能であれば1週間以内)に患者さんにお渡しください。</p> <p>このノートの地域ケアシート(地域で暮らし続けるための地域支援ネットワーク)を元に看護部や医療福祉相談員等が在宅支援を行います。</p>
<p>現在の介護度や利用できるサービス等記入するシートです。その他のサービスについても記載されています。</p>	<p>記載者：担当ケアマネジャー</p> <p>在宅で患者さんが既に記入しているサービスや今後必要と思われるサービスがわかるためのシートです。</p>
<p>診療シートは、受診するときに予め提出し診療の状況を記載していただくためのものです。</p> <p>薬シート(お薬手帳を持っている方は不要です)薬剤の説明用紙をいれていただく事も可能です</p> <p>検査シート(検査の結果を渡された際に挟むか貼付してもらいます)</p>	<p>記載者：医師、看護師</p> <p>診療した先生に病状の状況について評価をしていただくためのシートです。</p> <p>急性期の病院にかかると、障害者手帳申請のために受診する際の診断書記載時の参考にしていただく事も可能です。</p> <p>薬は現在服用中のもの、検査結果については貼付してください。</p>
<p>訪問看護・介護に依頼して下さる方に、記入していただけてください。</p>	<p>記載者：ご本人・ご家族とその関係者</p> <p>生活機能全般について評価できることを目的に作成されたものです。</p>
<p>「授食・嚥下機能評価票」の上段はご自宅の方がつかえるか、ヘルパーさん、看護婦等食事の介助をする方につけていただけてください。</p> <p>「授食・嚥下機能評価票」の下段は、検査実施医師等に記入していただけてください。</p>	<p>記載者：食事の状況観察項目、口腔機能評価はご本人やご家族が看護婦、ヘルパー、ケアマネジャーが協力して</p> <p>口腔機能評価は 評価実施医師・歯科医師</p> <p>食事困難な状況把握し授食嚥下機能を評価し支援につなぐためのものです。</p> <p>上段はご本人、または食事の支援をする方(ご家族、ヘルパー、看護婦等)実際に支援をする方がつけてください。</p> <p>下段は、検査実施医師がご記入ください。</p>
<p>食事支援シート</p>	

＜地域で暮らし続けるための地域支援ネットワーク＞



地域ケアシート 北多摩西部保健医療圏脳卒中医療連携推進協議会 地域ケア部作成 2009.4

在宅での生活のあり方



点滴・点滴セット 酒精綿 針 グリセリン洗剤

支援シート(主にケアマネジャーが記載します)

診療シート

お名前

*実施から3ヶ月後と6ヶ月後は必ずMDSの更新をお願いします。(記載する人:医師または看護師)
 薬送などが滞り出した際に医師が必要と認められる部分だけにご記入をお願いします。
 3ヶ月後 (月 日) 6ヶ月後 (月 日)

要	不要	要	不要	要	不要
申請	未済	申請	未済	申請	未済
生介療費 申請	生介療費 申請	生介療費 申請	生介療費 申請	生介療費 申請	生介療費 申請
ケアプラン	ケアプラン	ケアプラン	ケアプラン	ケアプラン	ケアプラン

身体介護(週)	()月()日~()月()日
生活介護(週)	()月()日~()月()日
身体介護(日)	()月()日~()月()日
身体介護(自費)	()月()日~()月()日
訪問看護	()月()日~()月()日
訪問診療	()月()日~()月()日
訪問歯科診療	()月()日~()月()日
訪問リハビリ	()月()日~()月()日
夜間・橋下リハビリ	()月()日~()月()日
デイケア	()月()日~()月()日
デイサービス	()月()日~()月()日
ショートステイ	()月()日~()月()日
福祉用具	()月()日~()月()日

利用しているサービス
 サービス
 サービス
 サービス
 サービス

総合評価・注重点

要介護
 要介護
 要介護

身長	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
体重	kg	kg	kg	kg
血圧	/ mmHg	/ mmHg	/ mmHg	/ mmHg
脈拍	回/分	回/分	回/分	回/分
体温	℃	℃	℃	℃
尿量	cc	cc	cc	cc
排便回数	回/日	回/日	回/日	回/日
排尿回数	回/日	回/日	回/日	回/日
歩行時間	分	分	分	分
歩行距離	m	m	m	m
歩行速度	m/min	m/min	m/min	m/min
歩行姿勢	正常	正常	正常	正常
歩行リズム	正常	正常	正常	正常
歩行安定性	正常	正常	正常	正常
歩行疲労感	軽微	軽微	軽微	軽微
歩行意欲	あり	あり	あり	あり
歩行不安	なし	なし	なし	なし
歩行障害	なし	なし	なし	なし
歩行補助具	なし	なし	なし	なし
歩行訓練	あり	あり	あり	あり
歩行指導	あり	あり	あり	あり
歩行評価	あり	あり	あり	あり
歩行改善	あり	あり	あり	あり
歩行維持	あり	あり	あり	あり
歩行向上	あり	あり	あり	あり
歩行達成	あり	あり	あり	あり
歩行満足	あり	あり	あり	あり
歩行自信	あり	あり	あり	あり
歩行意欲	あり	あり	あり	あり
歩行不安	なし	なし	なし	なし
歩行障害	なし	なし	なし	なし
歩行補助具	なし	なし	なし	なし
歩行訓練	あり	あり	あり	あり
歩行指導	あり	あり	あり	あり
歩行評価	あり	あり	あり	あり
歩行改善	あり	あり	あり	あり
歩行維持	あり	あり	あり	あり
歩行向上	あり	あり	あり	あり
歩行達成	あり	あり	あり	あり
歩行満足	あり	あり	あり	あり
歩行自信	あり	あり	あり	あり

0. 本日の状況

1. 歩行の状況

2. 歩行の意欲

3. 歩行の不安

4. 歩行の障害

5. 歩行の補助具

6. 歩行の訓練

7. 歩行の指導

8. 歩行の評価

9. 歩行の改善

10. 歩行の維持

11. 歩行の向上

12. 歩行の達成

13. 歩行の満足

14. 歩行の自信

15. 歩行の意欲

16. 歩行の不安

17. 歩行の障害

18. 歩行の補助具

19. 歩行の訓練

20. 歩行の指導

21. 歩行の評価

22. 歩行の改善

23. 歩行の維持

24. 歩行の向上

25. 歩行の達成

26. 歩行の満足

27. 歩行の自信

28. 歩行の意欲

29. 歩行の不安

30. 歩行の障害

31. 歩行の補助具

32. 歩行の訓練

33. 歩行の指導

34. 歩行の評価

35. 歩行の改善

36. 歩行の維持

37. 歩行の向上

38. 歩行の達成

39. 歩行の満足

40. 歩行の自信

